



ZOOM Guitar Lab

Version 4.0

リファレンスガイド

白黒端末では正しく表示できません。

©2019 ZOOM CORPORATION

本マニュアルの一部または全部を
無断で複製／転載することを禁じます。

目次

はじめに.....	3
著作権について.....	3
ZOOM Guitar Lab をインストールする／起動する.....	3
各部の説明 (EFFECT).....	4
各部の説明 (PATCH)	5
各部の説明 (EDITOR).....	6
各部の説明 (NEWS).....	7
EFFECT 画面を開く	8
本体メモリーの使用率を確認する	9
本体に新しいエフェクトをロードする.....	9
本体のエフェクトを削除、ロードする／エフェクトのプロパティを表示する..	10
エフェクトのお気に入り設定をする	11
エフェクトをソートする	11
PATCH 画面を開く.....	12
パッチの音を確認する／パッチを並べ替える／パッチのプロパティを表示する.	13
パッチ名を編集する	14
パッチのコメントを編集する	15
編集内容を元に戻す	15
本体のパッチをバックアップする	16
パッチを本体にリストアする	17
EDITOR 画面を開く.....	18
エフェクトのパラメーターを調節する／エフェクトタイプを選択する .	19
エフェクトを追加する／エフェクトを削除する／エフェクトを並べ替える .	20

クリップを作成する／クリップをパッチに追加する	21
クリップ名を編集する／クリップを削除する／クリップを並べ替える .	22
パッチを保存する／パッチレベルを変更する／テンポを変更する／楽器をチューニングする .	23
NEWS 画面を開く	24
ニュースを選択して表示する／パッチプールにパッチを追加する	25
バージョン管理.....	26
更新履歴の表示.....	27
マニュアルの表示.....	27
ギターラボ・サーキット・エミュレータ GCE-3 に接続して使用する..	28

はじめに

ZOOM Guitar Lab は、ZOOMのエフェクター製品に対応したアプリケーションです。コンピューターから本体のエフェクトの追加、削除、パッチの編集を行うことができます。

著作権について

• Windows®はMicrosoft®社の登録商標です。

• Mac®は、Apple Inc.の登録商標です。

* 文中のすべての商標および登録商標は、それらの識別のみを目的として記載されており、各所有者の著作権を侵害する意図はありません。

ZOOM Guitar Lab をインストールする／起動する

1. コンピューターに **ZOOM Guitar Lab** をダウンロードする

ZOOMのWEBサイトよりダウンロードできます。

(<https://www.zoom.co.jp/ja/support-and-downloads>)

HINT

- 最新の **ZOOM Guitar Lab** は上記WEBサイトからダウンロードできます。
- ご使用のOS環境に対応する **ZOOM Guitar Lab** をダウンロードしてください。

2. コンピューターに **ZOOM Guitar Lab** をインストールする

スクリーン上の指示に従って **ZOOM Guitar Lab** をインストールしてください。

3. **ZOOM Guitar Lab** を起動する



ZOOM Guitar Lab のアイコンを選択し、アプリケーションを起動する。

4. エフェクター製品と接続する

ZOOM Guitar Lab に対応したZOOM エフェクター製品とコンピューターをUSBケーブルで接続する。

NOTE

ギターラボ・サーキット・エミュレータ **GCE-3**に接続して使用する場合は、エミュレートする製品を選択してください。(→ **GCE-3**がエミュレートする製品を選択する P.28)

各部の説明 (EFFECT)

バージョン管理／更新履歴の表示／マニュアルの表示 P.25-P.26

EFFECT 画面を開く P.7

エフェクトをソートする P.10

サーバー接続表示

接続中

未接続

本体に新しいエフェクトをロードする P.8

本体メモリの使用率を確認する P.8

本体のエフェクトを削除、ロードする／エフェクトのプロパティを表示する P.8-9

エフェクトのお気に入り設定をする P.10

カテゴリ	エフェクト	処理能力	コメント	使用回数	★
DYNAMICS	Comp	5%	MXR Dyna Comp風のコンプレッサーです。	17	☆
DYNAMICS	RackComp	7%	細かい調節の可能なコンプレッサーです。	13	☆
DYNAMICS	SlowATTCK	5%	バイオリン奏法のように、1音1音の立ち上がりをゆるやかにするエフェクトです。	3	☆
DYNAMICS	ZNR	4%	音色を損なわずに無演奏時のノイズを抑えるノイズリダクションです。	50	☆
DYNAMICS	MuteSW	7%	フットスイッチを使って音をミュートするエフェクトです。	1	☆
DYNAMICS	GrayComp	20%	ROSS Compressorのモデリングです。音質を調節することができるパラメーターを追加しました。	1	☆
DYNAMICS	NoiseGate	6%	無演奏時に信号をカットするノイズゲートです。	2	☆
DYNAMICS	OptComp	12%	オプティカルタイプのコンプレッサーです。	0	☆
DYNAMICS	BlackOpt	14%	Demeter COMP-1 Compulatorのモデリングです。音質を調節することができるパラメーターを追加しました。	0	☆
DYNAMICS	LMT-76	13%	UREI 1176LNのモデリングです。	0	☆

エフェクトプール

- ▶ DYNAMICS
- ▶ FILTER
- ▶ DRIVE **NEW**
- ▶ AMP
- ▶ CABINET
- ▶ MODULATION **NEW**
- ▶ SFX **NEW**
- ▶ DELAY **NEW**
- ▶ REVERB
- ▶ PEDAL

Duo Phase [MODULATION]

2つのフェイザーを組み合わせたエフェクトです。

1.00

本体にロード

本体メモリ使用率 76%

各部の説明 (PATCH)



バージョン管理 P.25

編集内容を元に戻す P.14

マニュアルの表示／更新履歴の表示 P.26

PATCH 画面を開く P.11

パッチ名を編集する P.13

パッチのコメントを編集する P.14

パッチの音を確認する／パッチを並べ替える／パッチのプロパティを表示する P.12

本体のパッチをバックアップする／
パッチを本体にリストアする
P.15 - P.16

各部の説明 (EDITOR)

エフェクトを追加する／エフェクトを削除する／エフェクトを並べ替える P.19

パッチを保存する／パッチレベルを変更する／テンポを変更する／楽器をチューニングする P.22

オーバービューディスプレイ

EDITOR 画面を開く P.17

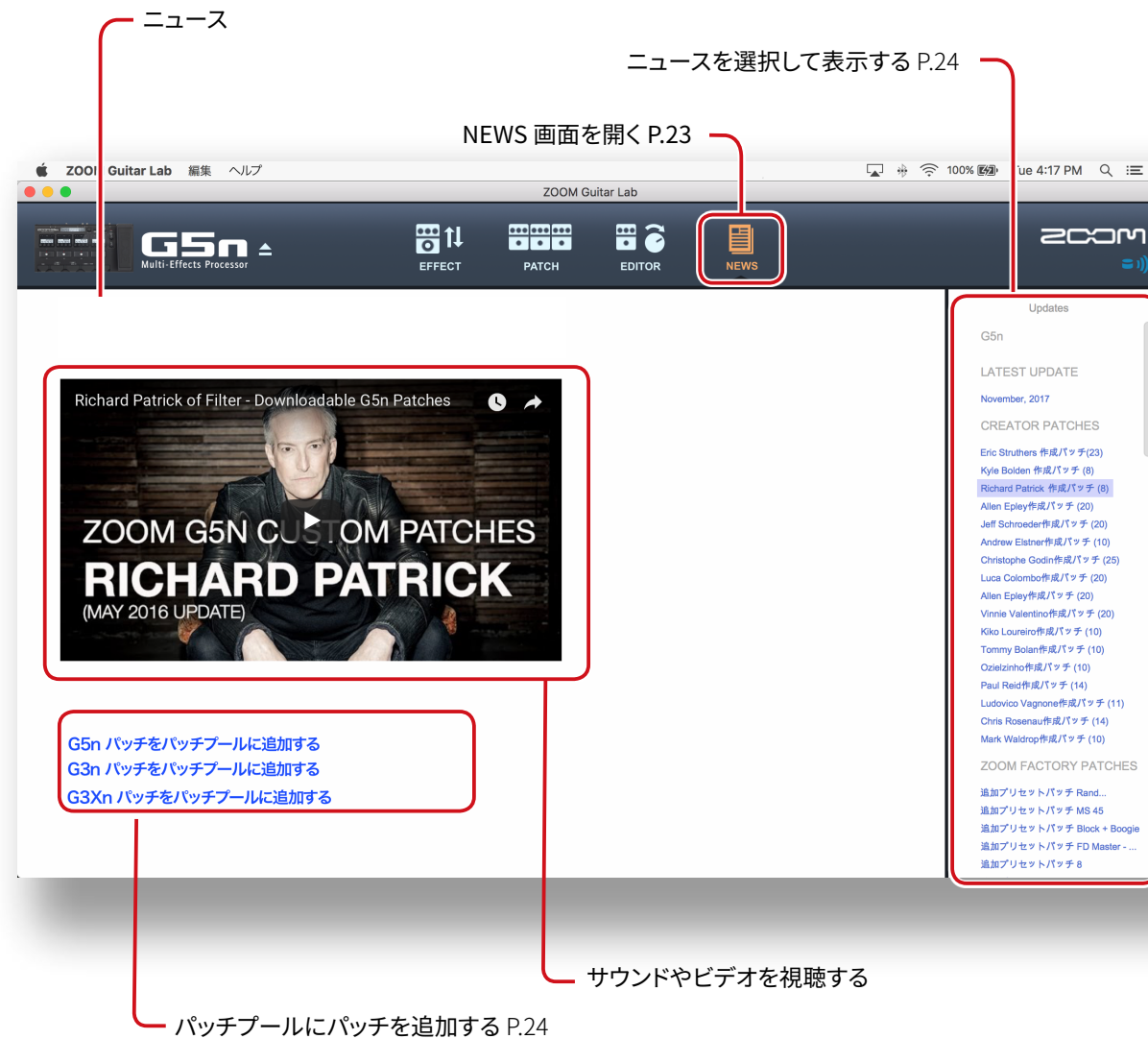
エフェクトのパラメーターを
調節する/エフェクトタイプ
を選択する P.18



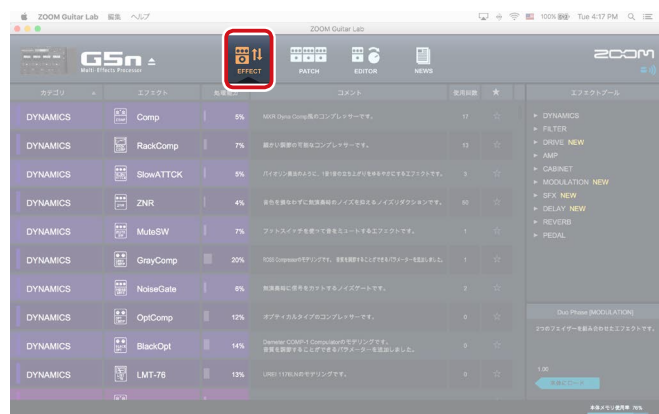
編集するパッチを選択する

クリップ名を編集する／クリップを削除する／
クリップを並べ替える P.20 - P.21

各部の説明 (NEWS)

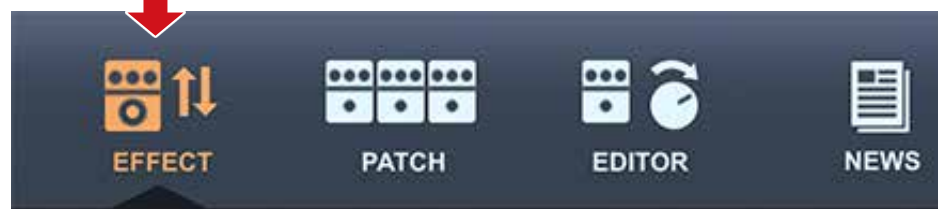


EFFECT 画面を開く

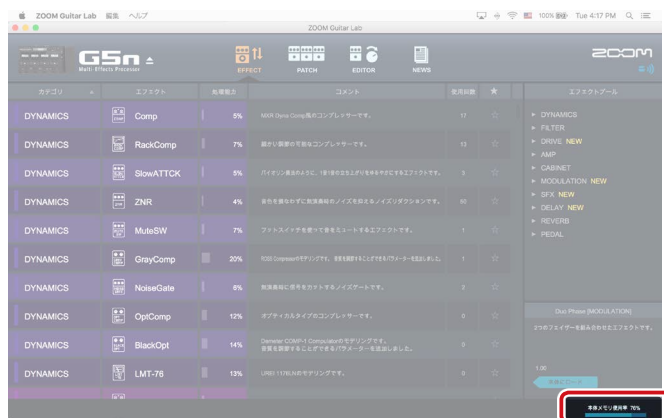


EFFECT アイコンをクリックする。

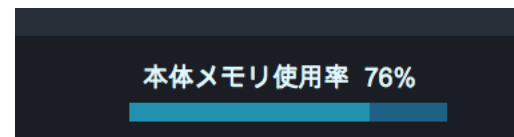
クリック



本体メモリの使用率を確認する



本体メモリの使用率を確認できます。



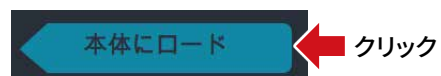
本体に新しいエフェクトをロードする



1. 新しく追加するエフェクトをクリックする。



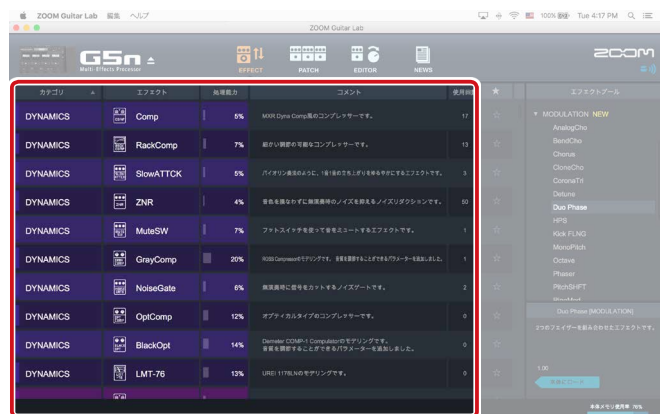
2. [本体にロード]をクリックする。



HINT

新しいエフェクトを含むフォルダには、**NEW**が表示されます。

本体のエフェクトを削除、ロードする／エフェクトのプロパティを表示する

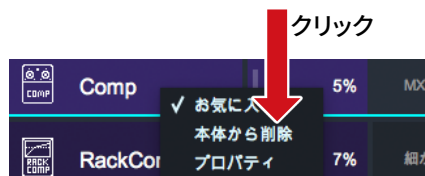


本体のエフェクトを削除する

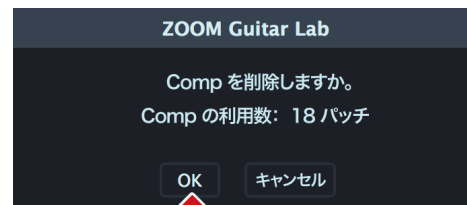
1. 削除するエフェクトを右クリックする。



2. [本体から削除]を選択する。



3. [OK]をクリックする。



クリック

削除されたエフェクトをリストアする

ロードアイコンをクリックする。



HINT

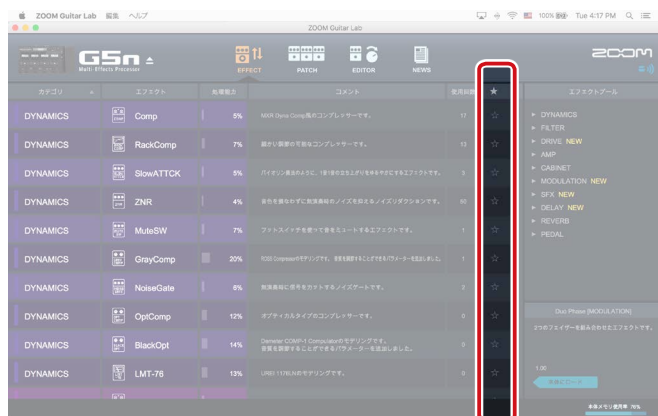
以前にロードされたことのあるエフェクトが削除されている時は、ロードアイコンが表示されます。

エフェクトのプロパティを表示する

プロパティを表示したいエフェクトをダブルクリックする。

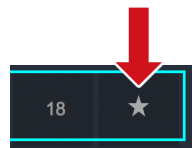


エフェクトのお気に入り設定をする

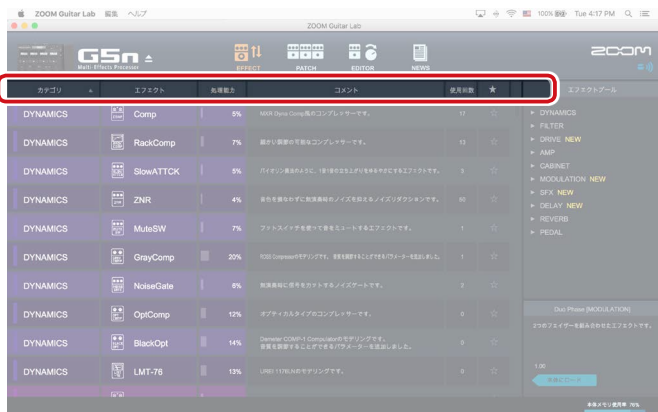


お気に入りに設定するエフェクトの ★ をクリックする。

クリック



エフェクトをソートする



ソートする条件を選択する。

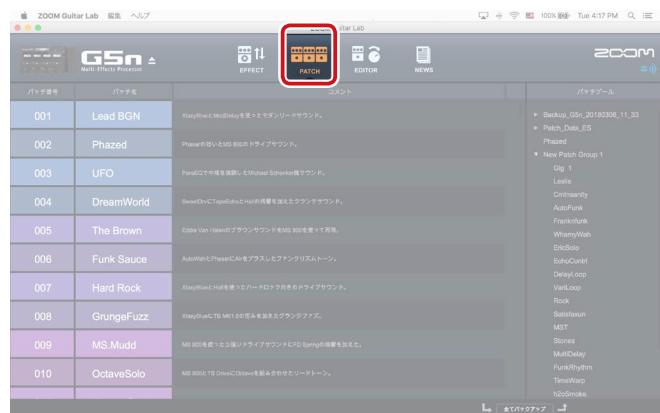
クリック



■ ソートする条件の種類

カテゴリ	カテゴリ順に表示されます。
エフェクト	アルファベット順に表示されます。
処理能力	処理能力使用率順に表示されます。
使用回数	本体内のパッチでの使用回数順に表示されます。
★	お気に入り設定されている順に表示されます。

PATCH 画面を開く



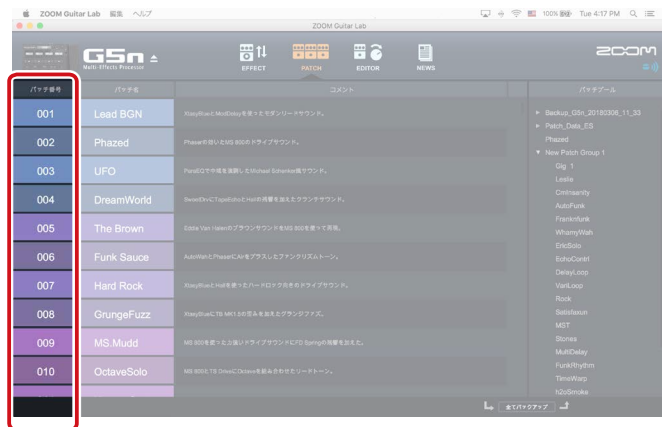
PATCH アイコンをクリックする。



HINT

本体にロードされていないエフェクトを使用しているパッチには、が表示されます。

パッチの音を確認する／パッチを並べ替える／パッチのプロパティを表示する



パッチの音を確認する

音を確認するパッチを選択する。

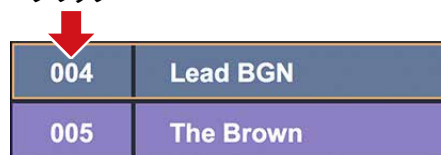
クリック



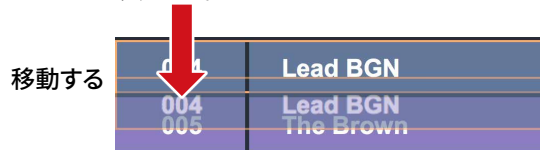
パッチを並べ替える

1. 並び変えるパッチを選択する。

クリック



2. 並び変えるパッチを、移動したい位置にドラッグする。



3. 並び変えるパッチをドロップする。



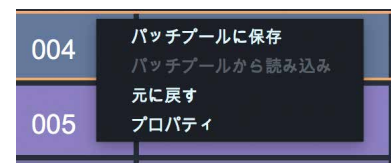
パッチのプロパティを表示する

1. プロパティを表示するパッチを選択する。

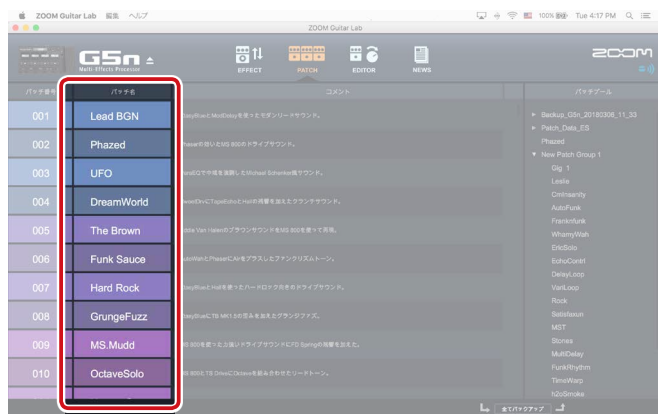
クリック



2. パッチを右クリックして、メニューから[プロパティ]を選択する。



パッチ名を編集する



1. 編集するパッチ名をダブルクリックする。

ダブルクリック



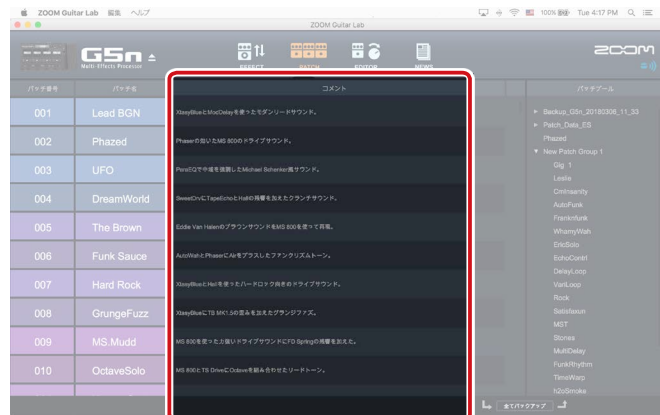
2. パッチ名を編集する。



NOTE

- 使用可能な文字／記号は次の通りです。
!# \$ % & ' () + , - . : ; = @ [\] ^ _ ` { } ~ (space) A-Z, a-z, 0-9
- パッチ名は最大10文字です。

パッチのコメントを編集する

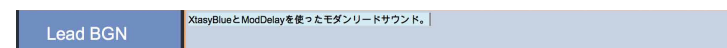


1. 編集するコメントをダブルクリックする。

ダブルクリック



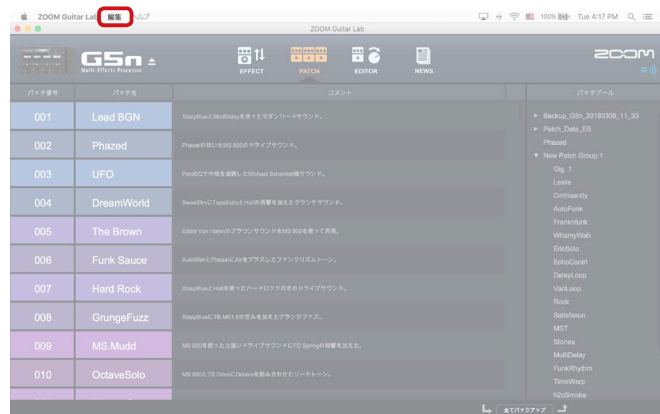
2. コメントを編集する。



NOTE

コメントは最大で半角200文字です。

編集内容を元に戻す



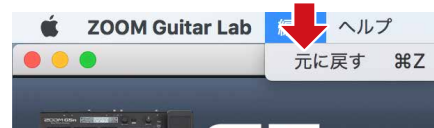
1. [編集]をクリックする。

クリック

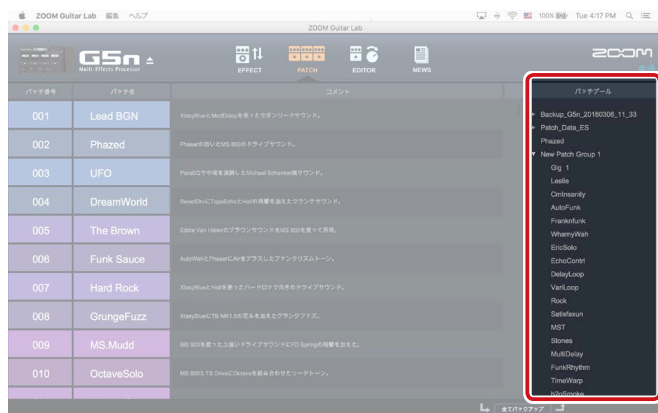


2. [元に戻す]を選択する。

クリック



本体のパッチをバックアップする



本体のパッチをバックアップする

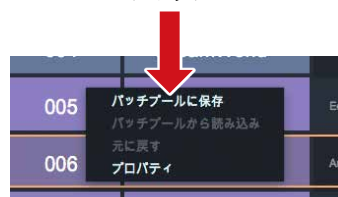
1. バックアップするパッチを右クリックする。

クリック



2. [パッチプールに保存]を選択し、パッチのバックアップを作成する。

クリック



3. パッチプールに保存される。



本体の全てのパッチをバックアップする

1. 本体内のパッチを選択する。

クリック



2. [全てバックアップ]を選択する。

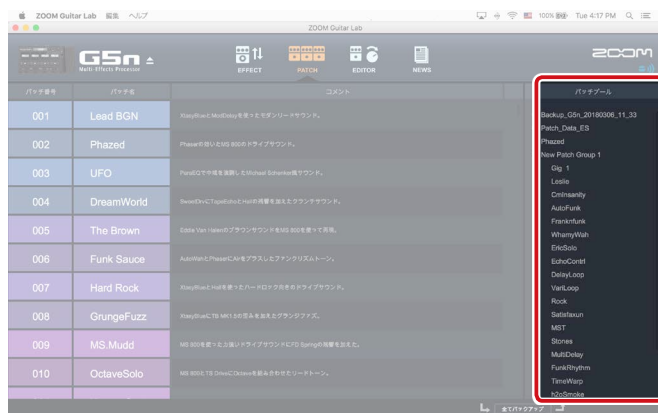
クリック



HINT

- Cmd (Mac) / Ctrl (Win) を押しながらパッチを選択することで、複数のパッチをバックアップすることができます。
- パッチをアプリケーションウィンドウ外にドラッグ&ドロップすることでエクスポートすることができます。
- エクスポートしたパッチのファイルを、アプリケーションウィンドウ内にドラッグ&ドロップすることでインポートすることができます。

パッチを本体にリストアする



パッチを本体にリストアする

1. リストア先を選択する。

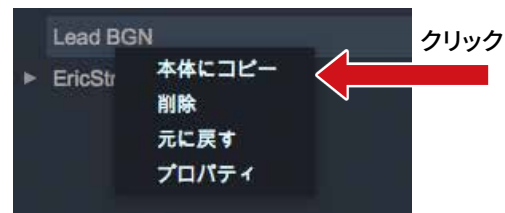
クリック



2. リストアするパッチを右クリックする。



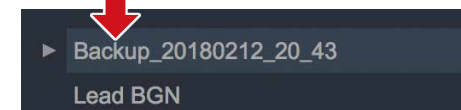
3. [本体にコピー]を選択する。



本体のパッチバックアップをリストアする

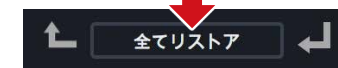
1. リストアするパッチバックアップを選択する。

クリック



2. [全てリストア]を選択する。

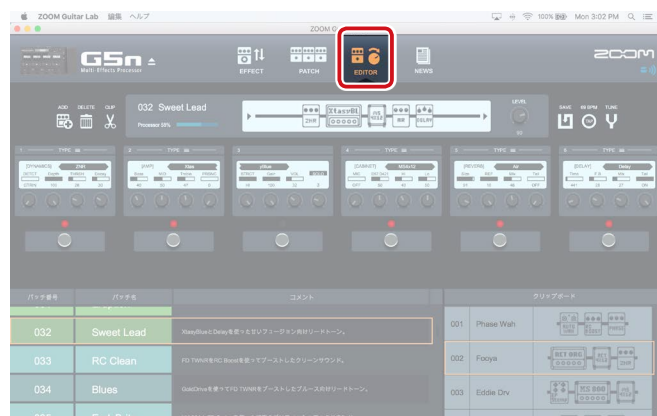
クリック



HINT

- パッチをドラッグ&ドロップすることで、本体にリストアすることができます。

EDITOR 画面を開く

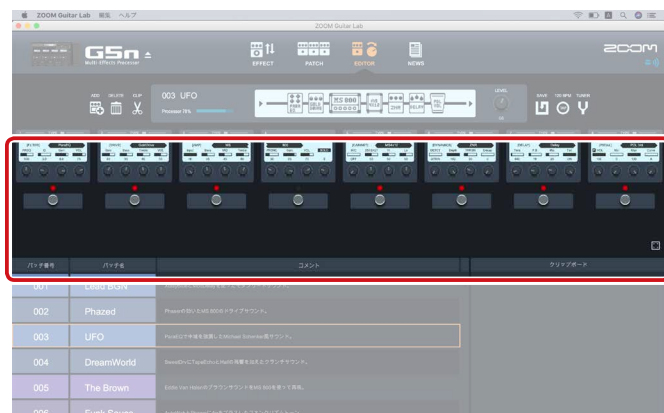


EDITOR アイコンをクリックする。

クリック



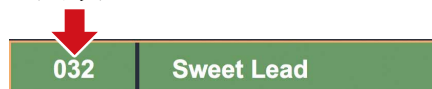
エフェクトのパラメーターを調節する／エフェクトタイプを選択する



エフェクトのパラメーターを調節する

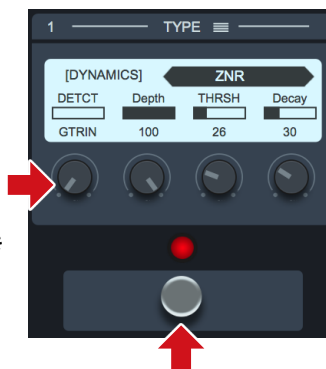
1. 変更したいパッチを選択する。

クリック



2. パラメーターを変更したいノブをクリックする。

ノブはクリックして、上下にドラッグすると調節できます

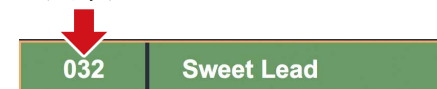


クリックして、エフェクトをオフにする

エフェクトタイプを選択する

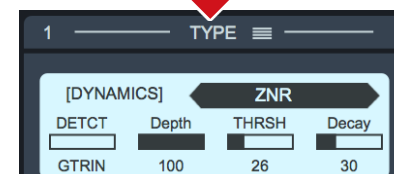
1. 変更したいパッチを選択する。

クリック



2. エフェクトの上にある[TYPE]をクリックする。

クリック



3. エフェクト一覧からカテゴリとタイプを選択する。

カテゴリ

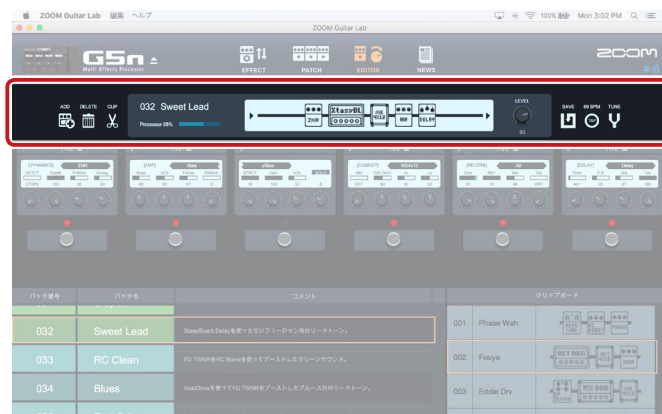
タイプ



HINTS

- ESCを押すと、エフェクト一覧が閉じる。
- Ctrl キーを押しながらパラメータを変更すると、値を微調整できます。
- 右下の  をクリックするとエフェクトを拡大表示することが出来ます。

エフェクトを追加する／エフェクトを削除する／エフェクトを並べ替える

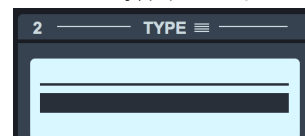


パッチにエフェクトを追加する

1. ツールバーの[ADD]ボタンをクリックする。
2. オーバービューディスプレイ内のエフェクトを追加したい場所にマウスのカーソル  を動かかし、クリックする。



3. バイパスが挿入される。



4. エフェクトの上にある[TYPE]をクリックし、エフェクト一覧を開く。
5. エフェクトのカテゴリとタイプを選択する。



エフェクトを削除する

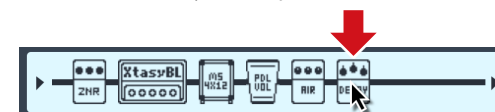
1. ツールバーの[DELETE]ボタンをクリックする。
2. オーバービューディスプレイ内の削除したいエフェクトの位置にカーソル  を動かす。そのエフェクトはハイライトされる。



3. クリックして、削除する。

エフェクトを並べ替える

1. オーバービューディスプレイ内の移動したいエフェクトをクリックする。



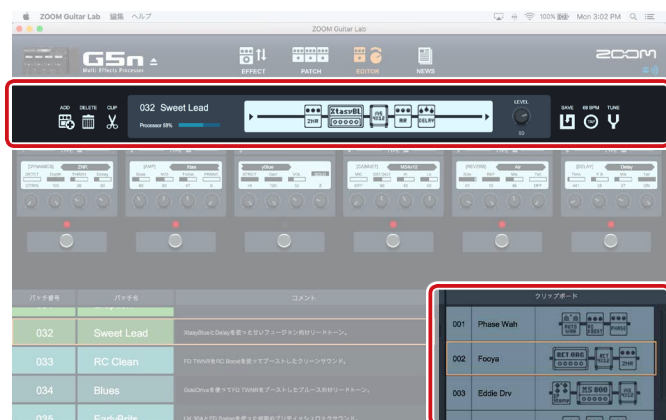
2. 左か右にドラッグして、並べ替える。



3. ドロップして、位置を確定する。



クリップを作成する／クリップをパッチに追加する



クリップ

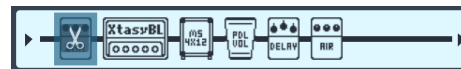
クリップとは、よく使用する1～4個のエフェクトの組み合わせとその設定です。Guitar Labでは、クリップを自由に作成し、クリップボードに保存、そしてクリップを利用して素早く新しいパッチを作成できます。

クリップを作成する

1. ツールバーの[クリップ]ボタンをクリックして、エフェクトを選択する。



クリックしたエフェクトがハイライトされる。



2. ハイライトされた選択枠の左／右端をドラッグするとエフェクトを4つまで選択することができる。



選択枠を移動することもできる。



3. クリップのアイコンをクリックして、クリップボードに保存する。新しいクリップはクリップボードエリアに表示される。



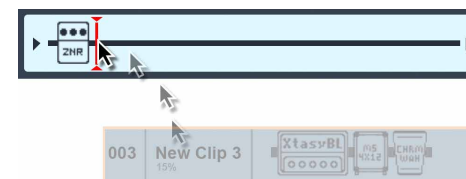
クリップボード		
001	Edge Delay	28%
002	Ed Drv	25%
003	New Clip 3	15%

クリップをパッチに追加する

1. クリップボードにあるクリップをクリックして、選択する。

クリップボード		
001	Edge Delay	28%
002	Ed Drv	25%
003	New Clip 3	15%

2. クリップボードからクリップをオーバービューディスプレイにドラッグする。



3. ドロップして、位置を指定する。



クリップ名を編集する／クリップを削除する／クリップを並べ替える



クリップ名を編集する

1. 編集するクリップ名をダブルクリックする。

ダブルクリック



2. クリップ名を変更する。

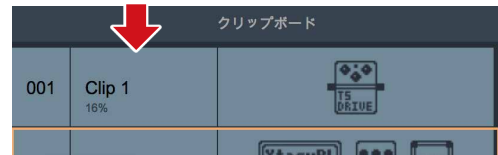


3. 変更を確定する場合、ENTERを押す。変更をキャンセルする場合、ESCを押す。

クリップを削除する

1. 削除するクリップを右クリックする。

クリック



2. 「削除」を選択する。

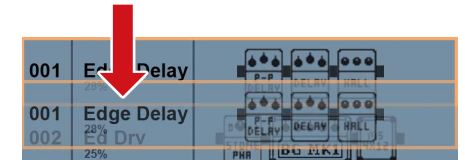
クリップを並べ替える

1. 並べ替えるクリップをクリックする。

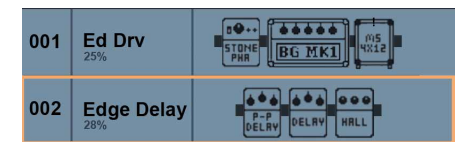
クリック



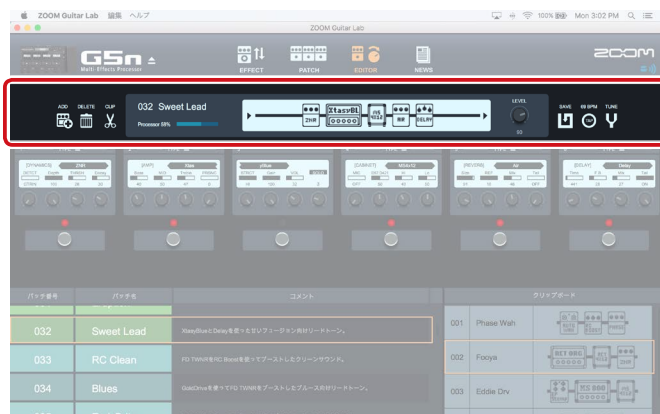
2. そのクリップを移動したい位置にドラッグする。



3. 並べ替えるクリップをドロップする。



パッチを保存する／パッチレベルを変更する／テンポを変更する／楽器をチューニングする



AUTO SAVE

本体のオートセーブ機能がONに設定されている場合、変更は自動的に保存されます。オートセーブ機能がONに設定されていない場合でも、いつでもパッチを保存できます。



パッチを編集した場合、SAVEボタンはオレンジ色で表示されます。



パッチを編集していない場合、SAVEボタンは白く表示されます。

パッチを保存する

1. ツールバーの[SAVE]ボタンをクリックする。
2. 上下矢印をクリックして、保存先のパッチを選択する。



3. 保存する場合、「OK」をクリックする。キャンセルする場合、「キャンセル」をクリックする。

パッチレベルを変更する

本体では、メニュー内にパッチレベルの設定があります。Guitar Labではパッチレベルをオーバービューディスプレイ上で簡単に調節できます。

1. パッチの音量を調節する場合は、パッチのレベルノブをクリックし、ドラッグする。



テンポを変更する

1. タップボタンを数回クリックしてテンポを設定する。



2. テンポをダブルクリックする。



3. 任意のテンポを入力する。
4. 変更を確定する場合、ENTERを押す。変更をキャンセルする場合、ESCを押す。

楽器をチューニングする

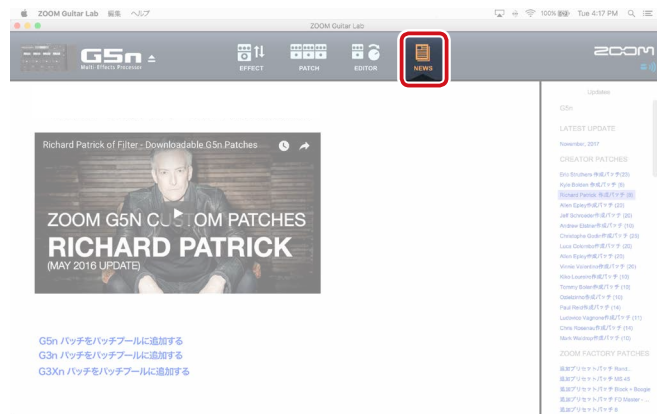
1. TUNERボタンをクリックしてチューナーを開く(閉じる)。



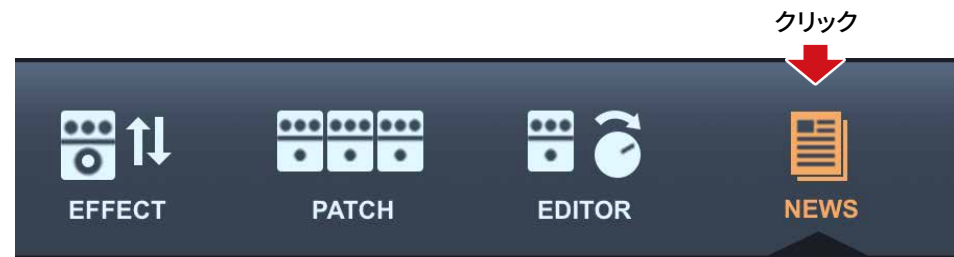
2. 楽器をチューニングする。



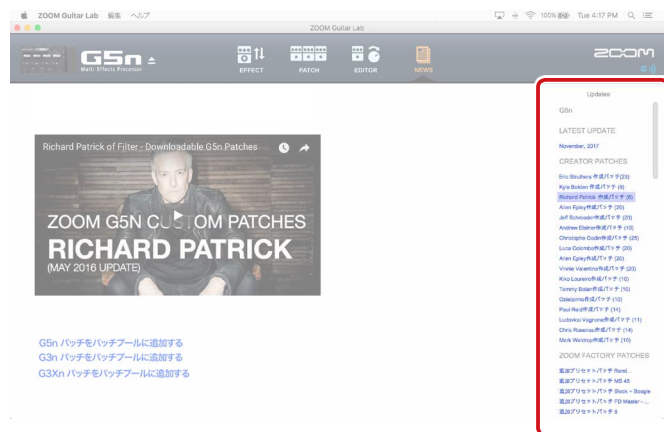
NEWS 画面を開く



NEWS アイコンをクリックする。



ニュースを選択して表示する／パッチプールにパッチを追加する



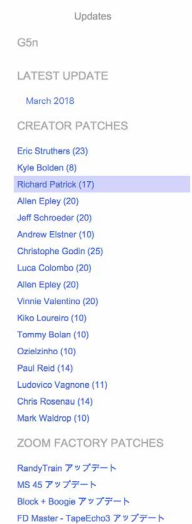
ニュースを選択して表示する

新規情報は機種毎に「最新情報」、「アーティストパッチ」、「ファクトリーパッチ」の3カテゴリに分類されています。

1. 「最新情報」、「アーティストパッチ」、「ファクトリーパッチ」の見出しをダブルクリックして、内容を表示する。

2. アーティスト名(たとえば、「Richard Patrick」)をクリックする。そのアーティストに關するニュースが画面の中央に表示される。

ダブルクリックして、リストを開く。



パッチプールにパッチを追加する

1. ニュースを選択する。
2. 「パッチプールに追加」をクリックする。

クリック

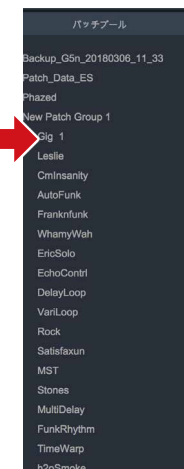


G5n パッチをパッチプールに追加する
G3n パッチをパッチプールに追加する
G3Xn パッチをパッチプールに追加する

そのパッチが、パッチプールに追加される。

3. パッチを本体にドラッグして、ロードする。

パッチを選択してパッチリストにドラッグする。



NOTE

ニュースを表示するには、Guitar Labを、インターネットに接続してください。

バージョン管理

アプリケーションのバージョン情報の表示

1. ZOOM Guitar Labをクリックする。

クリック

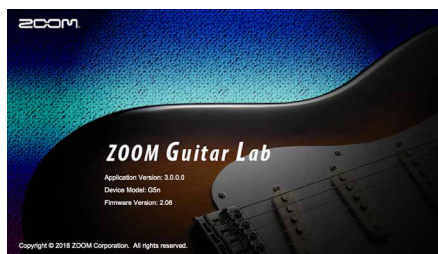


2. [Guitar Labについて]をクリックする。

クリック



3. アプリケーションと本体のバージョン情報を確認する。



バージョンアップデート通知の設定

1. ZOOM Guitar Labをクリックする。

クリック



2. [環境設定]をクリックする。

クリック



3. [ZOOM Guitar Labの最新バージョンがある場合に通知] または、[本体の最新ファームウェアバージョンがある場合に通知]をクリックする。



更新履歴の表示

1. [ヘルプ]をクリックする。



2. [更新履歴を表示]をクリックする。



マニュアルの表示

1. [ヘルプ]をクリックする。

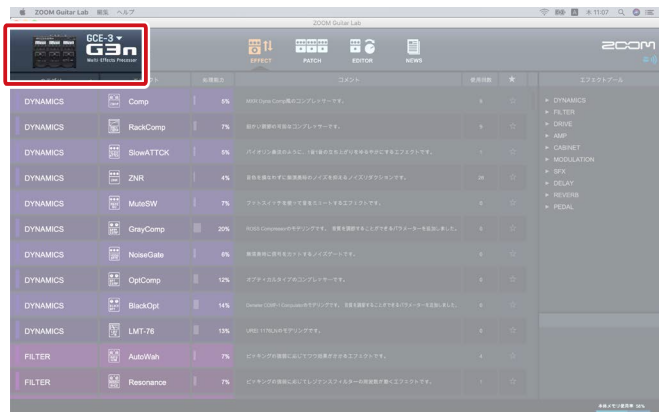


2. [ZOOM Guitar Lab マニュアル]をクリックする。



ギターラボ・サーキット・エミュレータ **GCE-3** に接続して使用する

GCE-3 がエミュレートする製品を選択する



GCE-3

GCE-3は、Guitar Lab に対応している製品のプリセットパッチとアーティストパッチの膨大なライブラリに即座にアクセスでき、全てのアンプモデル／エフェクトを完全に編集することができます。**GCE-3**を使って編集したパッチは、エミュレートした製品と共有して使うことができます。自宅では省スペースの**GCE-3**、リハーサル／ライブには機動力の高いマルチエフェクトプロセッサ本体と環境に応じて快適に使い分けていただくことができます。USB オーディオインターフェイスとしても利用可能です。DSP を搭載しているのでエミュレートしたサウンドを使ってMac/Windows にリアルタイムにレコーディングすることができます。

1. ▼ アイコンをクリックする。

クリック



2. エミュレートする製品をクリックする



クリック

対応製品については、ZOOMのWEBサイト (www.zoom.co.jp/) をご確認ください。

NOTE

以下の製品では、リズム/ルーパー機能に対応していません。
G1 FOUR / G1X FOUR / B1 FOUR / B1X FOUR

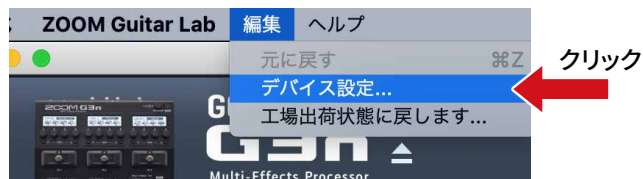
チューナーの設定を変更する

1. [編集]をクリックする。

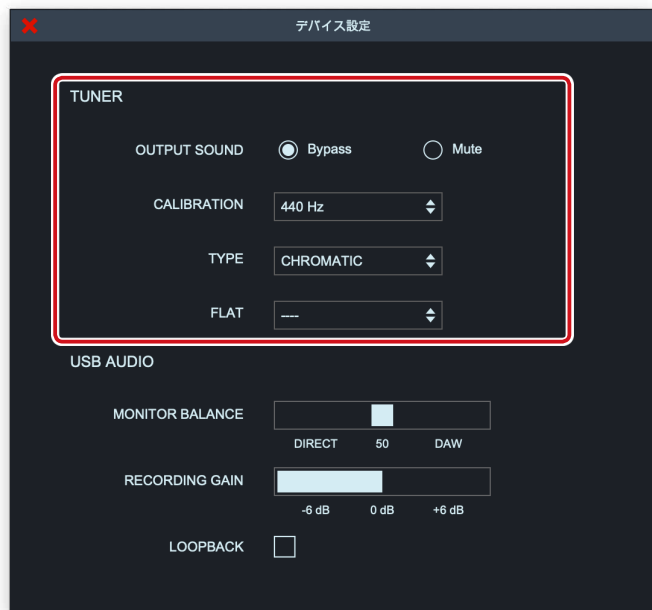
クリック



2. [デバイス設定...]をクリックする。



3. チューナーの設定を変更する。



■OUTPUT SOUND

設 定	説 明
BYPASS	エフェクトをバイパスしたギター之音を出力します。
MUTE	ギター之音を出力しません。

■CALIBRATION

基準ピッチの設定範囲は、中央 A=435 ~ 445 Hzです。

■TYPE

設 定	説 明
CHROMATIC	最寄りの音名 (半音単位) を基準にしてズレを表示します。
その他のチューナータイプ	選択したタイプに応じて最寄りの弦番号を表示し、本来合わせるべきピッチからどの程度ずれているかを表示します。選択できる種類は次の表の通りです。

ギター用の場合

表 示	解 説	弦番号／音名						
		7	6	5	4	3	2	1
GUITAR	7弦ギターにも対応するギターの標準チューニング	B	E	A	D	G	B	E
OPEN A	開放弦を鳴らすとAのコードになるオープンAチューニング	—	E	A	E	A	C#	E
OPEN D	開放弦を鳴らすとDのコードになるオープンDチューニング	—	D	A	D	F#	A	D
OPEN E	開放弦を鳴らすとEのコードになるオープンEチューニング	—	E	B	E	G#	B	E
OPEN G	開放弦を鳴らすとGのコードになるオープンGチューニング	—	D	G	D	G	B	D
DADGAD	タッピング奏法などでよく使われる変則チューニング	—	D	A	D	G	A	D

ベース用の場合

表 示	解 説	弦番号／音名					
		LB	4	3	2	1	HC
BASS	5弦、6弦ベースにも対応するベースギターの標準チューニング	B	E	A	D	G	B

NOTE

“LB”はLow B、“HC”はHigh Cを表します。

■FLAT

すべての弦を通常のチューニングよりも半音 (♭ × 1)、1 音 (♭ × 2)、1 音半 (♭ × 3) 下げた状態にチューニングできます。

NOTE

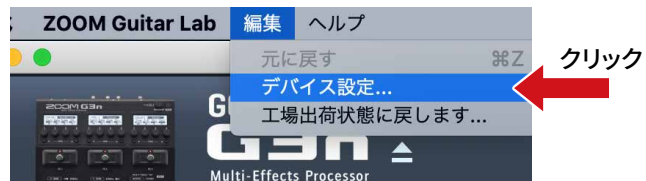
チューナータイプが“CHROMATIC”のときは、フラットチューニングはできません。

オーディオインターフェイスの設定を変更する

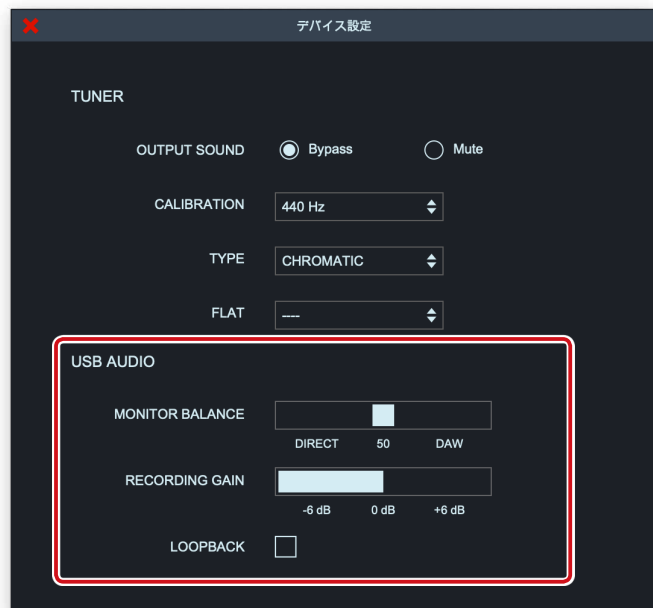
1. [編集]をクリックする。



2. [デバイス設定...]をクリックする。



3. オーディオインターフェイスの設定を変更する。



MONITOR BALANCE

GCE-3からの出力とパソコンからの出力のバランスを調節することができます。

NOTE

DAWソフトのモニタリング機能を使う場合は、USBオーディオのモニタリングバランスを必ずDAWにしてください。
それ以外の設定の場合、出力信号がフランジャーのかかったような音色になります。

RECORDING GAIN

パソコン (DAWソフト) へ送る音量を調節します。

LOOPBACK

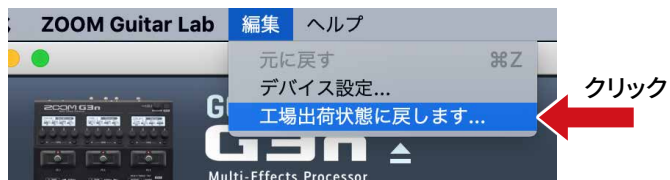
GCE-3の出力とパソコンの出力をミックスして、再びパソコンへ送ります。

GCE-3を工場出荷時の設定に戻す

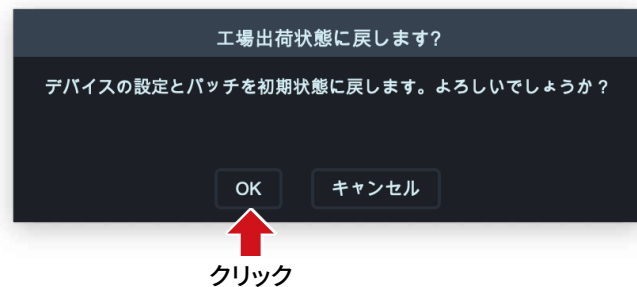
1. [編集]をクリックする。



2. [工場出荷状態に戻します...]をクリックする。



3. [OK]をクリックする。



NOTE

初期化を実行すると、パッチを含むすべての設定が工場出荷時の設定に書き換えられます。
この操作は慎重に行ってください。



株式会社ズーム

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 4-4-3
www.zoom.co.jp